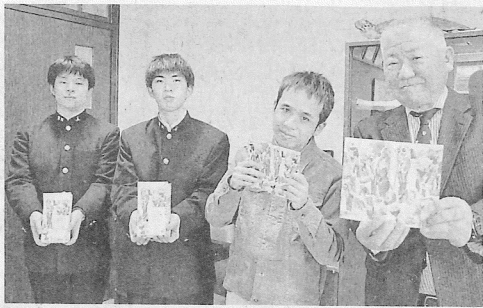


仙台・三弘アーベスト 仙台工高生に 測量野帳贈る

建設現場で使用

仙台市青葉区の建設業、三弘アーベストは、今春に卒業する仙台工高の生徒205人（定時制含む）にオ



測量野帳を寄贈した高田社長（右端）。竹内さん（右から2人目）も贈呈式に立ち会った

リジナルの測量野帳を贈った。

測量野帳は建設現場で測量した数字などを書き込む手帳。昨年、他業種から入った社員が測量「野鳥」と勘違いしたことに着想を得て、表紙にはカラフルなおウムの絵をあしらった。就労支援施設「多夢多夢舎中工工房」（青葉区）の竹内聖太郎さん30がピンクや青色の水性ペンで描いた。同社は以前、仙台工高のグラウンドの防球ネット工事を手がけた縁があり、今年創業30年を迎えた記念事業の一環で寄贈した。

2月24日に同校であった贈呈式で高田弘一社長（70）は「進路はそれぞれ異なるが、夢に向かって鳥のように羽ばたいてほしい」と激励した。

励。受け取った前生徒会長（3年佐藤瞭さん（18）は「おしゃれで書きやすい。学んだことを忘れず、進学先でも毎日活用したい」と感謝した。

四半期決算東北 10日

23年4月期第3四半期
（増減は前年同期比）

◆赤字幅が拡大
インスパック（仙北市） 売上高13・9%減の10億39百万円▽経常損失67百万円から2億46百万円に赤字幅が拡大▽純損失67百万円から1億44百万円に赤字幅が拡大
新型コロナウイルス禍による納品遅れが業績に響いた。

人事

◇北部銀行（13日）営業推進部シニアマネジャー（稲川支店長） 齋藤英明
◇ソフトネット（4月1日）総務部長（総務部長） 神村宏人
◇さくらんぼテレビジョン（4月1日）コンテンツビジネス室長（営業編成局長） 取締役大宮浩介

弘一ベスト 卒業生にオリジナル野帳を寄贈 三アーベスト 創立30周年記念で製作

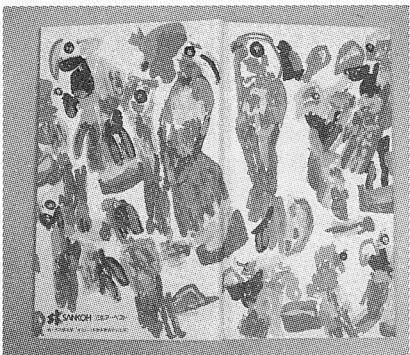
今年5月に創立30周年を迎える三弘アーベスト（仙台市 高田弘一代表取締役）は、周年の節目にオリジナル測量野帳を

製作し、地域貢献の一環として今春仙台工業高校を卒業する3年生に野帳を寄贈した。24日、同校で寄贈式が行われ、高田代表が生徒の代表者に野帳を手渡した。



生徒の代表（左）に野帳を手渡す高田代表と絵を描いた竹田さん

同社は30周年を機に建設業のイメージアップを図ろうと野帳を製作。表紙のデザインを同市の障害者就労継続支援B型事業所の「多夢多夢（たむたむ）中山工房」に依頼した。工房利用者



仙台工高卒業生に寄贈した野帳

を整備したというつながりがあっても後押しした。寄付冊数は、定時制の生徒も含み卒業生全員分の230冊。

021年の東京パラリンピック閉会式のプロジェクトシンヨンマッピングで採用されている。「野鳥」と「野鳥」を掛けて鳥の絵をリクエストし、利用者の竹内聖太郎さんが描いた「オウム」を使用した。今年の年明けにこの野帳を取引先に配ったところ好評だったことから、地元建設業に多くの人材を輩出している同校に寄付することにした。同校が同校校庭の防球ネット

代表は「この絵の鳥のように自由」に羽ばたき、就職したら1番最初にこの野帳にメモしてほしいなどとあいさつ。前生徒会長の佐藤瞭（かなた）さん（3年）は「就職先や大学で活用したい」と謝辞を述べた。また、工房支援員の沼崎マイコさんは「メンバー（利用者）が描いた絵が皆さんの卒業のように明るく飛び出し、広がっていくことがうれしい」などと話していた。